

人と魚と海のネットワーク  
 香川県漁連ホームページ  
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>  
 E-mail:gyoren@kagawa-gyoren.or.jp



**JF** 高松市北浜町 8 - 25  
 TEL 087-825-0350  
 J F 香川漁連 FAX 087-851-0699

## 平成18年春の勲章受章者 旭日単光章 受賞



**東 山 照 彦**

与島漁業協同組合代表理事組合長

昨年の知事表彰につづき、多年にわたる漁業の振興と発展に尽くされたご功績によって旭日単光章を受賞されました。

今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

東山氏の功績につきましては、昨年知事表彰を受賞されたときに本紙に掲載しておりますので略させていただきます。

## 憲法記念日の知事表彰 県政功労者



**名 和 基 延**

香川県議会議員

香川県東部漁業協同組合連合会代表理事会長  
 津田漁業協同組合代表理事組合長

名和氏は県議として連続3期11年にわたり県勢発展に寄与され、経済、文教厚生各常任委員長などを歴任された。

## 憲法記念日の知事表彰 水産業振興功労者



**服 部 郁 弘**

香川県漁業協同組合連合会代表理事会長  
 香川県信用漁業協同組合連合会代表理事会長  
 引田漁業協同組合代表理事組合長



**松 本 守**

東讃漁業協同組合代表理事組合長

服部氏は学業終了後、漁業に従事し、平成5年に引田漁協組合長に就任された。就任当初から持ち前の実行力、指導力を発揮され、組合の経営基盤の安定に尽力するとともに、14年には相生漁協との合併にも尽力された。

さらに、これらの業績により経営手腕を請われ、平成7年には香川県漁連理事、翌8年からは同副会長、14年からは会長として、連合会及び傘下会員

の発展と健全な組織基盤に向けた舵取り役に全力を傾注されている。

また、現在は香川県信漁連会長にも就任するとともに、香川県漁業信用基金協会など県内の種々の漁業団体の代表を務めるほか、全漁連理事、共水連理事も務めるなど、香川県漁業系統団体のトップリーダーとして、本県水産業の振興のみならず、日本の水産振興に信念と意欲を持って取組み、強い推進力で組織を牽引されており、これらの功績は非常に高く評価されている。

松本氏は学業終了後、家業である手袋製造販売業に従事、その後、新たにノリ養殖業に着手し、平成12年からは底びき網などを営んできた。

平成6年に東讃漁協組合長に就任すると、ただちに組合の財務・経営改善に着手し、不良化債権の回収や管理費等の見直しを行い、短期間で組合経営の健全化を達成した。その実行力と統率力は見事であり、その功績は高く評価されている。

また、白鳥本町漁協との合併についても、難航した協議にねばり強く対応し、平成13年に合併を成し遂げ、現在は6漁協による東讃地区漁協合併問題検討会の会長に就任し、合併を目指し鋭意検討中である。

さらに、香川県信漁連、香川県漁船保険組合などの理事としても活躍し、団体の発展と健全な経営に大きく貢献するなど、これらの功績は非常に高いものがある。

農林水産省は、4月28日平成17年(1月~12月)の海面漁業・養殖業生産量を発表した。

海面漁業・養殖業は、562万3千トで、前年に比べ4万7千ト(前年比0.8%)減少した。このうち、海面漁業の漁獲量は441万2千トで、前年に比べ4万3千ト(前年比1%)減少した。これは、サバ類、カツオ、サンマ等が増加したものの、カタクチイワシ、マアジ、スケトウダラ、ホッケ、ホタテガイ、スルメイカ、サケ類等が減少したため。

一方、海面養殖業の収穫量は121万1千トで、前年に比べ4千ト(前年比0.3%)減少した。これは、魚類養殖、海藻類養殖は増加したものの、貝類養殖等が減少したため。

海面漁業・養殖業生産量

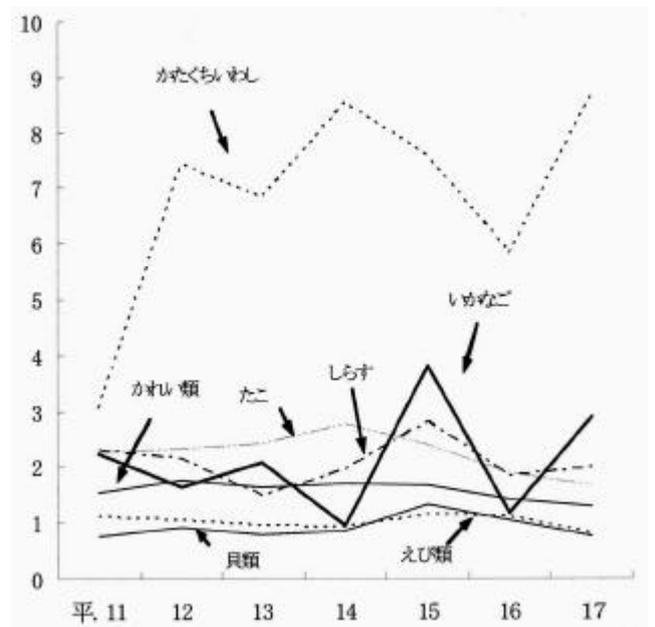
単位：千t

区分	H17年	H16年	対前年差	対前年増減率
計	5,623	5,670	47	0.8%
海面漁業	4,412	4,455	43	1.0
海面養殖業	1,211	1,215	4	0.3

(香川県)

海面漁業主要魚種別漁獲量の推移

(千t)



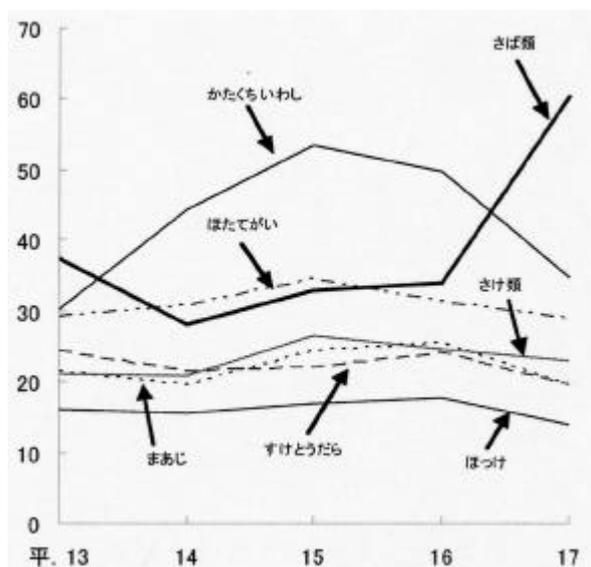
中国四国農政局香川県事務所は、5月9日平成17年(1月~12月)の香川県の海面漁業・養殖業生産量を発表した。

海面漁業・養殖業は、6万4千トで、前年に比べ2千ト(前年比3.4%)減少した。このうち、

平成17年海面漁業・養殖業生産量(概数)

(全国)

海面漁業・養殖業主要魚種別漁獲量・収穫量の推移 (万t)



海面漁業の漁獲量は2万4千トンで、前年に比べ3千トン(前年比17.2%)増加した。カクチイワシ・イカナゴ・シラス・マダイなどが増加し、エビ類・貝類・タコ類などが減少した。

一方、海面養殖業の収穫量は4万トんで、前年に比べ6千ト(前年比12.5%)減少した。フグ類・ブリ類が増加、ノリ類・カキ類・カンパチなどが減少した。

海面漁業・養殖業生産量

単位：t

区分	H17年	H16年	対前年差	対前年増減率
計	64,027	66,304	2,277	3.4%
海面漁業	23,696	20,214	3,482	17.2%
海面養殖業	40,331	46,090	5,759	12.5%

主な行事予定(6/1~6/30)

- 6月1日(木) 理事会
- 7日(水) H19年度新規採用職場説明会
- 9日(金) "
- 13日(火) 漁協女性部大会
- 19日(月) 漁業共済組合通常総会  
海苔研通常総会
- 20日(火) 漁船保険総代会
- 23日(金) JF共済推進本部定例総会
- 27日(火) 漁連通常総会

# マリンバンクの住宅ローン

金利上昇据置!!



- 固定&変動型金利の導入
- 全国保証網の利用で保証人不要

期間限定

## 金利優遇キャンペーン第2弾

期間/平成18年4月1日~平成18年7月31日まで

優遇条件に応じて最大 **0.4% 優遇**

金利固定期間3年の場合  
キャンペーン期間中通常金利 年 **1.375%**

最優遇金利適用時

年 **0.975%**

金利固定期間5年の場合  
キャンペーン期間中通常金利 年 **2.375%**

最優遇金利適用時

年 **1.975%**



詳しくは漁協・信漁連各窓口にお尋ね下さい

お取扱い

マリンバンク  
香川信漁連各店舗